

# 第5回グラウンドゴルフ大会

今年度初めての住民参加の行事（自治会・体振共催）として、6月に予定していた第5回グラウンドゴルフ大会を、11月23日に延期して実施しました。コロナウイルス禍の下での開催の有無について、自治会議員会議で協議した結果、「みんなでコロナを乗り越えよう」とのキャッチフレーズの下、実施することを決定。各種団体に参加を募集したところ、昨年の半分以上となる13チーム、60名の参加を頂



今年 はじめての集団行事



マスク着用



豪華商品！



ナイスショット



これで決まり

きました。検温、手とクラブの消毒、マスクの着用、密集密接を避ける、これらを徹底させました。ゲームは、4名～5名1チームとしたこともあり、また、無駄な言葉を発しないことの申し合わせもあって、淡々と進められ、2試合制でしたが、予定時間より30分以上早く終了しました。

参加者からは、「閉じこもってばかりだったが、久しぶりに皆と顔を合わせ元気な姿を見られて本当に良かった、楽しかった」との感想をいただきました。

結果は、今年も池尻区の選手が日頃の練習成果を存分に発揮され、個人賞1位から5位までを独占、特に個人賞の優勝は池尻区の選手で5連覇、団体賞も1位2位とワン・ツーフィニッシュ。圧倒的な強さを発揮されました。次年度こそ、他区の巻き返しを期待します。お疲れさまでした。



優勝、俣野千代乃さん



たくさんの賞品ゲット



よし！入れるぞ



人的距離をとって！

## 敬老会中止に伴い記念品（馬路町内使用商品券）を配りました

平成29年度から亀岡川東学園「絆ホール」で開催しておりました馬路町敬老会ですが、今年は、新型コロナウイルス感染による重症化のリスクを最大限避けるために、敬老祝賀会を中止するようとの亀岡市からの要請を受けて、中止とさせていただきます。

その代替として、75歳以上の対象者282名（男122名、女160名）の皆様に馬路町の商店・事業所使用限定の「商品券」を自治会からのお祝いの言葉と共に、亀岡市から桂川市長のお祝いのメッセージとマスク3枚を添えて、自治会議員の皆様にご長寿へのお祝いの心をこめてお配りさせていただきました。ちなみに今年喜寿になられた方は28名（男16名、女12名）、米寿は7名（男2名、女5名）、

最高齢者は101歳の南区・畑シズ様です。ご長寿の皆様には、新型コロナウイルスをはじめ様々な病気に負けることなく、日々健康に留意され、来年は今年の方まで楽しい敬老会行事を企画したいと思いますので、お元気でご出席頂きますことを願っております。



## 「平の沢公園コウノトリの棲みよい環境作る会」が発足

6年前に豊岡市から平の沢公園周辺に、国の特別記念物である「コウノトリ」が飛来しました。それから毎年、「幸せを運ぶ鳥」として、また、私たち人間にとっても住み良い環境であること示すシンボルとして愛され親しまれている「コウノトリ」が、馬路町池尻区にある平の沢公園の上池や、旭町にある農産物直売所「なごみの里」周辺の田んぼに飛来するようになりました。

遠く豊岡市から飛来するコウノトリが、安全・安心・快適に営巣し棲み続けられる環境づくりを通じて、美しく魅力のある平の沢公園・川東地域を内外にアピールすることを目的として、馬路町と旭町の住民による「平の沢公園コウノトリの棲みよい環境をつくる会」が設立されました。11月19日に旭町自治会会議室に置いて、設立会議を開催。当日は、兵庫県豊岡市のコウノトリ共生部共生課長宮下様から、「コウノトリと共に生きるまちづくり」と題して記念講演を頂きました。

今後は、営巣タワーの設置等にも取り組み、お隣の八木町の室橋区文覚池に飛来するコウノトリの環境を守る「進和会」の皆様とも連携しながら、コウノトリを核にしたそれぞれの地域の活性化を図っていくこととしています。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



翼開長2m



設立会議・記念講演

## 市道池尻宇津根線府道交差点から南側道路改良工事

府道宮前千歳線と市道池尻宇津根線との交差点から南側約100mの道路改良工事が、工期令和3年2月23日までとして施工業者・株式会社芝造園土木興業により始まっています。

宇津根橋の架け替え工事が令和4年の春先に完成する予定となっていますことから、現在の未整備区間の改良工事についても宇津根橋の完成時期（令和4年春）に間に合うように工事が進められるとの話を聞いています。



市道

府道

町民の皆様には工事期間中何かとご不便ご不自由をお掛けしますが、馬路町の主要幹線道路でもありますことから、円滑な工事進捗にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 宇津根橋架け替え工事及び関連道路の整備進捗状況

宇津根橋の下部工（宇津根橋267m、橋脚5基、橋台2台）が完了。12月1日には、勝林島若宮神社において、上部工工事の無事を祈願する神事が行われ、令和4年春の供用開始を目途に工事が進められることとなりました。1年半後には、大型車の離合が困難、危険極まりない狭隘な橋が、「幅員11m、車道6.5m、歩道・自転車道3.5m」という立派な橋が完成します。宇津根橋の両サイドには信号機が設置され安全性が確保されます。



川東

新宇津根橋

また、新橋は現在の宇津根橋から南へ数十メートル移ることから、その間の現在の道路がそのまま残ることとなり、その有効活用について、川東4町で協議を進めることとしています。